

様式 1 1

指定管理者の評価に係る合議の概要

施設名	箕面市障害者福祉センター（ささゆり園）
指定管理者名	社会福祉法人あかつき福祉会
開催日	令和2年（2020年）9月28日（月）
開催場所	箕面市立総合保健福祉センター 2階 会議室 3, 4
合議の出席者	箕面手をつなぐ親の会 副会長 名瀬 須和子氏 箕面市肢体不自由児者父母の会 井上 千都氏 箕面市障害者市民施策推進協議会 座長 岡本 直美氏

【概要】別添のとおり

内容

令和2年9月28日(月)に箕面市立総合保健福祉センター2階3、4会議室にて、指定管理者の合議を実施いたしました。その中で合議メンバーより以下のような意見がありました。

(障害福祉室の説明:「市」、市営管理者の説明:「指」)

1) 指定管理事業について

- ・ アンケートの配布は通所されている人にものみ手渡ししているのか。長期休みの人への配布は行っているか。

指: 日々通所されている利用者には直接渡し、長期欠席者には郵送している。園管理事業では直接か、団体への連絡ボックスを使用している。

- ・ 個別支援計画を作成する時、障害特性上本人のニーズが汲み取り辛い等の場合はどのように工夫しているのか。

指: ご家族との個別面談、自宅訪問、電話などによって必ずコンタクトを取り、相談支援事業所の情報等も参考にし、日々の活動からもご本人の意思を汲み取るよう努めている。可能な限りマンネリ化しないよう、個別支援計画に変化が生まれるよう心がけている。

- ・ 給食は現場調理からクックチルに変更されたが、利用者の状態に合わせた独自のメニューには対応出来るのか。

指: 外部委託はしているが、現在はクックチルではなく現場調理をしている。アレルギー食品の除去や独自メニューにも対応している。

- ・ 異物混入が増えているが、具体的な内容と改善方法は。

指: 職員の髪の毛の混入、とろみ剤の小バエ発生があったが、いずれも利用者の手に渡る前に職員が発見・対処している。その後管理方法を見直して対応した。

2) 総評

合議メンバーからは、総評として下記の意見が出されました。指定管理者として円滑な施設運営を行っている、市として評価します。

これまでの指摘事項は改善され内容は良くなっている。施設サービスの面では普段から保護者と連携を取り、利用者の意思を汲み取ってサービスに繋げる姿勢は非常に丁寧である。指定管理者として事業所間の人材交流など、ノウハウの情報の発信源として、障害者が地域で長く住み続けられる環境作りに、これからも関わってもらいたい。